

CCNC 活動報告

2023



2024年5月31日

チャレンジ・カーボンニュートラル・コンソーシアム

目次

1. 本コンソーシアムの概要

1. チャレンジ・カーボンニュートラル・コンソーシアムとは

2. 活動内容

1. 参加企業同士の情報交換・勉強会
2. 店舗での取り組み
3. 脱炭素に関する情報発信・啓発活動

3. メンバー

1. 会員
2. サポーター
3. 脱炭素支援パートナー
4. 主催

2. 2023 年度活動実績

1. 参加企業同士の情報交換・勉強会

1. 総会

2. カーボンニュートラル勉強会

- 【第 1 回】環境配慮商品の生活者への訴求の在り方①
- 【第 2 回】環境配慮商品の生活者への訴求の在り方②
- 【第 3 回】大阪ガス カーボンニュートラル技術の研究開発拠点 Carbon Neutral Research Hub 見学
- 【第 4 回】〈講演会〉①アップサイクルの取り組み②エネルギー情勢
- 【第 5 回】参加企業による脱炭素の取り組み紹介

3. 実証ワーキング

2. 店舗での取り組み

1. 本コンソーシアムの概要

1. チャレンジ・カーボンニュートラル・コンソーシアムとは

現在、多くの企業は脱炭素社会の実現に向けてさまざまな取り組みを進めています。しかし、その取り組みが生活者に届かず、具体的な脱炭素行動にはなかなかつながらないのが現状です。この状況を打破するため設立されたのが「チャレンジ・カーボンニュートラル・コンソーシアム（CCNC）」です。メーカー・流通・脱炭素ソリューション企業・教育機関が一丸となり、生活者の脱炭素に係る行動変容を目指して活動しています。

2. 活動内容

CCNC では、生活者とともに脱炭素社会を実現するため、同じ志をもつ企業・団体と共創し次の 3 つの活動を行っています。

1. 参加企業同士の情報交換・勉強会

企業が意識すべき脱炭素の取り組みは、自社の事業の範囲はもとより、取引先や生活者などサプライチェーンの全体に配慮することが求められています。メーカーや流通などさまざまな業種が集まるコンソーシアムにおいて、それぞれの脱炭素に関する考え方や中長期目標、足元の取り組みを学び、自社の活動に還元します。加えて、生活者の脱炭素に関する意識や行動についても、探求し理解を深めていきます。

2. 店舗での取り組み

カーボンニュートラルという難問について、企業と生活者がともに普段の生活の中で、「触れる」、「学ぶ」、そして解決へ向けて「取り組む」ことを促進するプロジェクトです。「大人から子どもまで、脱炭素を楽しく・わかりやすくお伝えし、真面目だけじゃない、身になる学びの機会の提供」をコンセプトに、スマートフォンアプリや店舗・商品を通じたクイズ、親子参加型の体験イベントなどさまざまな施策を提供します。

3. 脱炭素に関する情報発信・啓発活動

コンソーシアムとしての活動およびそこで得られた成果は、参加企業の知見とするだけでなく、さまざまな形態を通じて情報発信します。脱炭素に関する世間の興味・関心を高め、企業と生活者が共に脱炭素社会の実現に向けて挑戦するというコンソーシアムの設立趣旨を体現します。

3. メンバー

1. 会員

- アサヒグループジャパン株式会社
- アスエネ株式会社
- サラヤ株式会社
- 三幸製菓株式会社
- 株式会社スギ薬局
- 日本ハム株式会社
- 株式会社万代
- 株式会社ユーグレナ

2. サポーター

- 大阪大学大学院経済学研究科 松村研究室
- 京都芸術大学
- 京都精華大学

3. 脱炭素支援パートナー

- Daigas エナジー株式会社

4. 主催

- 株式会社日本総合研究所

2. 2023 年度活動実績

1. 参加企業同士の情報交換・勉強会

実施イベント	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
総会	●			●			●
カーボンニュートラル勉強会		●	●	●		●	●
実証ワーキング		隔週	隔週	隔週	●	●	●

1. 総会

総会は、全体報告の場として、設立総会・中間報告・最終報告の全3回で実施します。9月の設立総会では、参加企業が一堂に会して顔合わせを行い、決意を新たにしました。



2. カーボンニュートラル勉強会

カーボンニュートラル勉強会では、脱炭素に係る動向やソリューションの紹介、カーボンフットプリントの算定、外部講師による講演など、参加企業のCO2排出削減に係る取り組みの一助となる情報と意見交換および討議の場を提供。2023年度は全5回（リアル会場とwebのハイブリッド開催）の開催をしました。（事務局：Daigas エナジー株式会社、CFP 算定支援：アスエネ株式会社）



【勉強会実施テーマ】

実施回	テーマ	詳細内容
第 1 回 (2023 年 10 月開催)	環境配慮商品の生活者への訴求の在り方①	<ul style="list-style-type: none"> ・環境貢献アピールをしてもなぜ商品は売れなかったのか ・生活者の脱炭素意識調査結果 ・カーボンニュートラル商品の在り方 ・Daigas エナジーによる CO2 削減手法の紹介 ・参加企業間の意見交換
第 2 回 (2023 年 11 月開催)	環境配慮商品の生活者への訴求の在り方②	<ul style="list-style-type: none"> ・カーボンフットプリント算定の在り方 ・生活者に分かりやすい算定結果の表示とは ・参加企業間の意見交換
第 3 回 (2023 年 12 月開催)	大阪ガス カーボンニュートラル技術の研究開発拠点 Carbon Neutral Research Hub 見学	<p>以下の技術についてご紹介いただき、設備を見学</p> <ul style="list-style-type: none"> ・メタネーション ・水素アンモニアの利活用 ・産業用バーナー、コージェネレーション、水処理・バイオ技術 等 <p>CARBON NEUTRAL RESEARCH HUB FACILITY INFORMATION</p>
第 4 回 (2024 年 2 月開催)	<p>【講演会】</p> <ul style="list-style-type: none"> ① アップサイクルの取り組み ② エネルギー情勢 	<ul style="list-style-type: none"> ・講演会① トヨタ自動車アップサイクルチーム様「アップサイクルの取り組みご紹介」 ・講演会② 和光大学 経済経営学部教授 岩間 剛一様「エネルギー情勢に関して」
第 5 回 (2024 年 3 月開催)	参加企業による脱炭素の取り組み紹介	<ul style="list-style-type: none"> ・CFP 算定の取り組み概要・課題 ・CO2 削減・カーボンニュートラル化に向けた取り組み・計画のご紹介 ・カーボンニュートラル商品を作る際の疑問点・不安点など ・参加企業間の意見交換

3. 実証ワーキング

実証ワーキングでは、実店舗やアプリを通じた生活者の脱炭素に関する行動変容に向けて、店頭での訴求や検証内容など、各参加企業のご意見を集約し、実証に向けて準備を進めます。

2. 店舗での取り組み

スギ薬局および万代の一部店舗にて、脱炭素社会を目指し環境配慮商品の購買を促進する実証実験を実施しました。詳しくは以下の URL をご覧ください。

<https://www.greenmarketing-lab.com/genco2/event/demo-field.html>